



2027年 3 月期 第 1 四半期決算短信 [IFRS] (連結)



2026年 8 月 6 日

上場会社名
コード番号

エムスリー株式会社
2413

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 谷村 格
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 大場 啓史

URL <https://corporate.m3.com/>

(TEL) 03-6229-8900

配当支払開始予定日

—

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2027年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (2026年 4 月 1 日～2026年 6 月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する 四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年 3 月期第 1 四半期	90,105	4.5	18,077	△8.6	18,641	△5.3	10,579	△21.8	9,074	△23.4	14,075	13.5
2026年 3 月期第 1 四半期	86,200	34.2	19,777	17.0	19,683	4.8	13,536	6.2	11,840	5.3	12,403	△46.2

	基本的 1 株当たり 四半期利益	希薄化後 1 株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2027年 3 月期第 1 四半期	13.60	13.59
2026年 3 月期第 1 四半期	17.44	17.43

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1 株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2027年 3 月期第 1 四半期	634,803	443,629	406,122	64.0	605.97
2026年 3 月期	637,396	446,648	408,217	64.0	608.98

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年 3 月期	—	0.00	—	22.00	22.00
2027年 3 月期	—				
2027年 3 月期 (予想)		0.00	—	—	—

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

2 現時点において、2027年 3 月期の配当予想額は未定です。今後の資金需要動向とキャッシュ・フローの状況とを勘案し、株主配当の水準を決定する予定です。

3. 2027年 3 月期の連結業績予想 (2026年 4 月 1 日～2027年 3 月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的 1 株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期 (累計)	192,000	12.4	37,000	2.8	37,500	2.2	26,000	2.7	24,000	5.7	35.45
通期	400,000	13.8	80,000	8.8	81,000	6.2	56,000	3.6	53,000	7.9	78.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	679,124,800株	2026年3月期	679,120,300株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	11,695,139株	2026年3月期	11,695,137株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	667,428,932株	2026年3月期1Q	678,863,207株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する事項は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料）

決算補足説明資料は、2026年8月6日(木)に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書	7
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	8
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(5) 継続企業の前提に関する注記	10
(6) 要約四半期連結財務諸表注記	10
1 四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記	10
2 セグメント情報	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

国内においては、医師会員35万人以上が利用する医療従事者専門サイト「m3.com」を中心に様々なサービスの展開をしています。

メディカルプラットフォームでは、「m3.com」のプラットフォーム上で会員医師が主体的、継続的に高頻度で情報を受け取れる「MR君」ファミリーの各種サービスや、会員医療従事者を対象とした調査サービス、また、当社グループが保有する多様なデータアセットと、AIを含むテクノロジーの力を掛け合わせることで、本質的な薬剤課題を解決する製薬企業向けのマーケティング支援サービス等、顧客の意図や用途により選べるサービスメニューを提供しています。また、医療機関向けには、AI機能を搭載した電子カルテや診療支援システム、及び画像診断支援領域を中心とする多様な医療AIを利用できる仕組みに加え、「m3.com」の会員基盤を活用した開業医向けの第三者継承支援事業等を提供している他、疾病の発症前の段階から健康状態を維持することを目的とした取り組み「ホワイト・ジャック・プロジェクト」の一環として2025年4月に子会社化した株式会社イーウェルが提供する企業向けの福利厚生サービス事業も含め、グループ各社を通じて様々なサービスを展開しています。

エビデンスソリューションでは、臨床開発業務の支援及び大規模臨床研究の支援を行うCRO、治験実施医療機関において治験業務全般の管理・運営を支援するSMO、臨床開発・臨床研究等の実施に必要な被験者の募集並びに周辺業務の支援を行うPRO等の事業を、グループ各社を通じて展開しています。

キャリアソリューションでは、エムスリーキャリア株式会社において、医師、薬剤師向けの求人求職支援サービス等の展開を進めています。

サイトソリューションでは、医療機関の運営をサポートする各種サービスを展開しています。

ペイシェントソリューションでは、CS（ケア・サポート）セットの提供等を通じて、入院患者や介護施設の利用者等を対象とした患者サポート事業を行っています。

さらに、一般の方々からの健康や疾病に関する質問に「m3.com」登録医師が回答する「AskDoctors」（<https://www.AskDoctors.jp/>）や、医療福祉系国家試験の対策等の事業を行うエムスリーエデュケーション株式会社等を通じて様々なサービス展開を進めています。

また、当社グループは日本、米国、欧州、中国、韓国をはじめ、世界中で運営する医療従事者向けウェブサイト及び医師パネルを通じて合計700万人以上の医師登録数を有しており、海外セグメントでは、これを活用してグローバルな調査サービスを提供している他、米国や欧州を中心に、会員基盤を活かした製薬企業向けサービスや医師を中心としたキャリア関連サービス等も展開しています。この他に、北米地域では治験支援サービスを、欧州地域では、VIDAL Groupを通じて、フランス、ドイツ、スペインでの医薬品情報データベースの提供や、主にフランスでのSaaS型電子カルテWedaをはじめとするクリニック向けソフトウェアの提供を行うとともに、アジアを中心とするその他地域においてもインドや韓国を筆頭に事業を拡大しています。

当第1四半期連結累計期間の業績は、以下の通りです。

（当期の業績）

（単位：百万円）

	2026年3月期 第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	2027年3月期 第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）	比較増減		（参考） 2026年3月期 （自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）
売上収益	86,200	90,105	+3,905	+4.5%	351,363
営業利益	19,777	18,077	△1,700	△8.6%	73,547
税引前 四半期(当期)利益	19,683	18,641	△1,042	△5.3%	76,276
四半期(当期)利益	13,536	10,579	△2,957	△21.8%	54,046

（セグメント別業績）

（単位：百万円）

		2026年3月期 第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	2027年3月期 第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）	比較増減	
メディカル プラットフォーム	セグメント売上収益	25,274	25,585	+311	+1.2%
	セグメント利益	8,981	8,872	△109	△1.2%
エビデンス ソリューション	セグメント売上収益	6,219	5,691	△528	△8.5%
	セグメント利益	1,314	879	△435	△33.1%
キャリア ソリューション	セグメント売上収益	8,280	7,999	△281	△3.4%
	セグメント利益	3,665	3,597	△68	△1.8%
サイト ソリューション	セグメント売上収益	12,996	14,159	+1,163	+9.0%
	セグメント利益	727	15	△712	△97.9%
ペイシェント ソリューション	セグメント売上収益	13,422	14,752	+1,330	+9.9%
	セグメント利益	451	750	+299	+66.2%
海外	セグメント売上収益	20,725	22,748	+2,023	+9.8%
	セグメント利益	4,852	4,615	△237	△4.9%
その他エマージン グ事業群	セグメント売上収益	493	480	△12	△2.5%
	セグメント利益	252	133	△119	△47.3%
調整額	セグメント売上収益	△1,208	△1,308	—	—
	セグメント利益	△466	△784	—	—
合計	売上収益	86,200	90,105	+3,905	+4.5%
	営業利益	19,777	18,077	△1,700	△8.6%

① メディカルプラットフォーム

医療現場のDX化支援等の事業が堅調に推移した一方で、利益率の高い製薬マーケティング支援事業の売上が前年同期比で減少したため、セグメント売上収益は25,585百万円（前年同期比1.2%増）、セグメント利益は8,872百万円（前年同期比1.2%減）となりました。

② エビデンスソリューション

前年同期に発生した、相対的に収益性が高い案件や大型案件等の貢献が剥落した結果、セグメント売上収益は5,691百万円（前年同期比8.5%減）、セグメント利益は879百万円（前年同期比33.1%減）となりました。

③ キャリアソリューション

医師向け及び薬剤師向けの求人求職支援サービスの売上がいずれも前年同期比で減少したことを主因に、セグメント売上収益は7,999百万円（前年同期比3.4%減）、セグメント利益は3,597百万円（前年同期比1.8%減）となりました。

④ サイトソリューション

医療機関事業やホスピス事業を中心に、各事業が堅調に推移したことでセグメント売上収益は14,159百万円（前年同期比9.0%増）となりましたが、米国事業や居宅訪問看護事業において新規開設に向けた先行投資費用が増加したこと等の影響を受け、セグメント利益は15百万円（前年同期比97.9%減）となりました。

⑤ ペイシェントソリューション

C Sセット新規契約獲得による利用者の増加等に加え、前連結会計年度第4四半期からオリジナル患者衣の会計上の取扱いを変更した影響等により、セグメント売上収益は14,752百万円（前年同期比9.9%増）、セグメント利益は750百万円（前年同期比66.2%増）となりました。

⑥ 海外

前年同期比での円安傾向によるポジティブな為替影響もあり、各地域の売上が増加したことで、セグメント売上収益は22,748百万円（前年同期比9.8%増）となりましたが、先行投資を積極的に実施したこと等の影響を受け、セグメント利益は4,615百万円（前年同期比4.9%減）となりました。

⑦ その他エマージング事業群

セグメント売上収益は480百万円（前年同期比2.5%減）となりました。また、セグメント利益は133百万円（前年同期比47.3%減）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上収益は90,105百万円（前年同期比4.5%増）、営業利益は18,077百万円（前年同期比8.6%減）、税引前四半期利益は18,641百万円（前年同期比5.3%減）、四半期利益は10,579百万円（前年同期比21.8%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

（資産、負債及び資本の状況）

資産合計は、前連結会計年度末比2,592百万円減の634,803百万円となりました。流動資産については、現金及び現金同等物が5,997百万円増加した一方で、その他の金融資産が7,374百万円、営業債権及びその他の債権が4,686百万円減少したこと等により、前連結会計年度末比5,408百万円減の267,627百万円となりました。非流動資産については、新規連結子会社の取得並びに為替変動等によりのれんが1,621百万円、持分法による投資損益の計上等により持分法で会計処理されている投資が1,203百万円増加したこと等により、前連結会計年度末比2,815百万円増の367,176百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末比427百万円増の191,174百万円となりました。流動負債については、主に法人所得税の支払により未払法人所得税が4,589百万円減少したこと等により、前連結会計年度末比5,764百万円減の94,243百万円となりました。非流動負債については、借入金が3,604百万円、繰延税金負債が3,273百万円増加したこと等により、前連結会計年度末比6,191百万円増の96,931百万円となりました。

資本合計は、前連結会計年度末比3,019百万円減の443,629百万円となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益9,074百万円を計上した一方、剰余金の配当14,683百万円を行ったことにより、利益剰余金が5,609百万円減少したこと等によります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	156,177	162,174
営業債権及びその他の債権	74,619	69,933
その他の金融資産	30,888	23,514
その他の流動資産	11,351	12,007
流動資産合計	273,035	267,627
非流動資産		
有形固定資産	55,150	54,771
のれん	124,087	125,708
無形資産	99,203	99,370
持分法で会計処理されている投資	53,863	55,067
公正価値で測定する金融資産	15,500	15,306
その他の金融資産	5,107	5,343
繰延税金資産	7,042	7,298
その他の非流動資産	4,408	4,312
非流動資産合計	364,361	367,176
資産合計	637,396	634,803

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	58,071	56,218
借入金	4,166	4,969
未払法人所得税	11,573	6,984
ポイント引当金	2,539	2,628
その他の金融負債	8,897	8,949
その他の流動負債	14,760	14,495
流動負債合計	100,007	94,243
非流動負債		
借入金	28,983	32,587
その他の金融負債	21,718	20,900
繰延税金負債	34,621	37,894
その他の非流動負債	5,417	5,550
非流動負債合計	90,740	96,931
負債合計	190,747	191,174
資本		
資本金	29,432	29,437
資本剰余金	29,811	30,120
自己株式	△20,037	△20,037
その他の資本の構成要素	44,163	47,363
利益剰余金	324,848	319,239
親会社の所有者に帰属する持分合計	408,217	406,122
非支配持分	38,432	37,507
資本合計	446,648	443,629
負債及び資本合計	637,396	634,803

(2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上収益	86,200	90,105
売上原価	△41,619	△45,640
売上総利益	44,581	44,465
販売費及び一般管理費	△26,065	△27,814
持分法による投資損益（△は損失）	1,041	1,534
その他の収益	274	363
その他の費用	△55	△471
営業利益	19,777	18,077
金融収益	544	862
金融費用	△638	△298
税引前四半期利益	19,683	18,641
法人所得税費用	△6,147	△8,062
四半期利益	13,536	10,579
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	11,840	9,074
非支配持分	1,697	1,505
合計	13,536	10,579

(単位：円)

1 株当たり四半期利益

基本的1株当たり四半期利益	17.44	13.60
希薄化後1株当たり四半期利益	17.43	13.59

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期利益	13,536	10,579
その他の包括利益（税引後）		
純損益に振り替えられることのない項目		
公正価値で測定する金融資産の公正価値の純変動	△66	135
純損益に振り替えられることのない項目合計	△66	135
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△215	2,262
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△852	1,099
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△1,067	3,361
その他の包括利益（税引後）合計	△1,133	3,496
四半期包括利益合計	12,403	14,075
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	10,845	12,365
非支配持分	1,559	1,710
合計	12,403	14,075

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	利益 剰余金	合計		
2025年4月1日現在	29,351	28,753	△37	30,521	289,848	378,436	34,363	412,799
四半期利益					11,840	11,840	1,697	13,536
その他の包括利益				△995		△995	△138	△1,133
四半期包括利益合計	—	—	—	△995	11,840	10,845	1,559	12,403
所有者との取引額								
剰余金の配当					△14,260	△14,260	△2,832	△17,092
自己株式の取得及び処分			△877			△877		△877
支配継続子会社に対する持 分変動		30				30	14	44
非支配持分の取得						—	1,700	1,700
株式報酬取引による増加 (減少)	3	7		116		126		126
所有者との取引額合計	3	37	△877	116	△14,260	△14,981	△1,118	△16,098
2025年6月30日現在	29,354	28,791	△914	29,642	287,428	374,301	34,803	409,104

当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	利益 剰余金	合計		
2026年4月1日現在	29,432	29,811	△20,037	44,163	324,848	408,217	38,432	446,648
四半期利益					9,074	9,074	1,505	10,579
その他の包括利益				3,291		3,291	205	3,496
四半期包括利益合計	—	—	—	3,291	9,074	12,365	1,710	14,075
所有者との取引額								
剰余金の配当					△14,683	△14,683	△2,410	△17,094
自己株式の取得及び処分			△0			△0		△0
支配継続子会社に対する持 分変動		63				63	△224	△160
株式報酬取引による増加 (減少)	5	246		△91		161		161
所有者との取引額合計	5	309	△0	△91	△14,683	△14,459	△2,634	△17,093
2026年6月30日現在	29,437	30,120	△20,037	47,363	319,239	406,122	37,507	443,629

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 要約四半期連結財務諸表注記

1 四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記

当第1四半期連結累計期間に係る要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費及び償却費は、以下のとおりです。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費及び償却費	4,148	4,346

2 セグメント情報

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。当社グループでは「メディカルプラットフォーム」、「エビデンスソリューション」、「キャリアソリューション」、「サイトソリューション」、「ペイシェントソリューション」及び「海外」の6つを報告セグメントとしています。

「メディカルプラットフォーム」は、国内における、医療従事者専門サイト「m3.com」を核としたテクノロジーとリアルオペレーションを活用した各種マーケティング関連事業を行っています。

「エビデンスソリューション」は、臨床試験等（治験、大規模臨床研究等）の業務支援事業、治験実施医療機関における治験業務全般の管理、運営支援事業等を行っています。

「キャリアソリューション」は、国内における医療従事者を対象とした人材サービス事業を行っています。

「サイトソリューション」は、医療機関の運営サポート事業、足病及び静脈疾患クリニックの運営、訪問看護事業等を行っています。

「ペイシェントソリューション」は、入院患者や介護施設の利用者等を対象とした患者サポート事業を行っています。

「海外」は、米国、英国、中国、韓国、インド、フランス、ドイツ及びスペイン等での医療従事者専門サイトを活用した医療関連会社マーケティング支援、調査、治験支援、人材サービス等の各種サービスを提供しています。

(2) 報告セグメントの売上収益、利益又は損失及びその他の項目

当社グループの報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失、及びその他の項目は以下の通りです。

なお、報告セグメント間の内部売上収益及び振替高は市場実勢価格に基づいています。

前第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					海外	計	その他エ マージン グ事業群 （※1）	調整額 （※2）	要約四半 期連結財 務諸表計 上額
	メディカ ルプラッ トフォー ム	エビデン スソリュ ーション	キャリア ソリュ ーション	サイトソ リュ ーション	ペイシェ ントソリ ューショ ン					
売上収益										
外部顧客への 売上収益	24,154	6,166	8,276	12,993	13,422	20,724	85,736	465	—	86,200
セグメント間の 内部売上収益又 は振替高	1,119	53	4	3	—	0	1,180	28	△1,208	—
計	25,274	6,219	8,280	12,996	13,422	20,725	86,915	493	△1,208	86,200
セグメント利益	8,981	1,314	3,665	727	451	4,852	19,990	252	△466	19,777
金融収益・費用 （純額）										△94
税引前四半期利益										19,683
その他の項目										
減価償却費及び 償却費	1,202	137	98	1,136	635	937	4,144	4	—	4,148

当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					海外	計	その他エ マージン グ事業群 （※1）	調整額 （※2）	要約四半 期連結財 務諸表計 上額
	メディカ ルプラッ トフォー ム	エビデン スソリュ ーション	キャリア ソリュ ーション	サイトソ リュ ーション	ペイシェ ントソリ ューショ ン					
売上収益										
外部顧客への 売上収益	24,378	5,643	7,977	14,158	14,752	22,739	89,647	458	—	90,105
セグメント間の 内部売上収益又 は振替高	1,206	48	22	1	—	9	1,286	22	△1,308	—
計	25,585	5,691	7,999	14,159	14,752	22,748	90,933	480	△1,308	90,105
セグメント利益	8,872	879	3,597	15	750	4,615	18,728	133	△784	18,077
金融収益・費用 （純額）										564
税引前四半期利益										18,641
その他の項目										
減価償却費及び 償却費	1,105	141	100	1,371	661	956	4,334	12	—	4,346

※1 「その他エマージング事業群」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンシューマ向けサービスの他、医療福祉系国家試験対策サービス等を含んでいます。

2 調整額の内容は、以下の通りです。

- ① セグメント間取引の消去
- ② 各報告セグメントに帰属しない収益及び全社費用